



学修支援・教育開発センター



龍谷ICT教育賞 候補募集

応募期間：2021年7月8日（木）～10月8日（金）

2020年度、コロナ禍において、授業運営に尽力している教員の方々や、学生の学修意欲向上に努めている教職員の方々を対象として、優れた取組を称賛するため「龍谷ICT教育賞」を創設しました。

2021年度の募集を開始します。自薦・他薦は問いません。ご応募お待ちしております。
詳細は、本チラシ裏面をご覧ください。

応募方法

所定の応募書類に必要事項を記入の上応募等（自薦・他薦を問わない）

応募対象者

- ① 2020年度第2学期（後期）開講科目および
2021年度の開講科目を担当する全教員（非常勤講師を含む）
- ② ICTを活用した教育活動をおこなう個人またはグループ
（学部・学科等の組織的取組を含む） **2020年度の応募者も可**

対象

オンライン授業、オンラインと対面の併用型授業、
その他ICTツールを活用した教育活動



2020年度「龍谷ICT教育賞・学長賞」
公開審査会の様子

龍谷ICT教育賞実施要領（抜粋）

詳細は実施要項をご確認ください。（龍谷大学 学修支援・教育開発センターのWebページ（最新情報）から実施要領、応募書類等をダウンロードすることができます。）



名称

授与賞名：「龍谷ICT教育賞」「龍谷ICT教育賞・学長賞」

目的

- (1) ICT（LMSやネットワーク）を活用して教育効果の向上をはかる実践的な取り組みについて、その成果をグッドプラクティスとして共有し、教育の質向上を図る。
- (2) 教育効果を挙げている取り組みを表彰し顕在化させることで、相乗効果により教員のモチベーションを高め、より質の高い教育の提供・学習効果の向上に寄与する。
- (3) エントリーされた教員やその教育手法を、本学の優れた教育事例として公開することで、本学の教育内容の透明化を図り、学生および保護者をはじめとするステークホルダーからの理解と評価に繋げる。
- (4) 学生の声を活かしたFDの気運を高め、学修者本位の教育を全学的に促進する。

対象

(1) 応募対象者

以下の①、②のいずれかに該当する個人またはグループ

- ① 2020年度第2学期（後期）開講科目および2021年度の開講科目を担当する全教員（非常勤講師を含む）
- ② ICTを活用した教育活動をおこなう個人またはグループ（学部・学科等の組織的取組を含む）
※応募は個人、グループ、学部・学科などの組織的取組のいずれも可とする（他薦も可）
※2020年度の実績も可とする

(2) 対象となる授業および取組

当該年度開講科目のうち、以下の①～③のいずれかに該当する授業および取組

- ① オンライン授業 i. ライブ授業 ii. オンデマンド授業
- ② オンライン授業と対面授業の併用型授業
- ③ ①・②以外でICTツールを活用した教育活動（ICTを活用した対面授業を含む）

応募

(1) 応募期間 2021年7月8日（木）～10月8日（金）

(2) 応募方法

<メールの場合>

所定の応募書類に必要事項を記入の上、応募することとする。

●メール送信先：dche@ad.ryukoku.ac.jp ※件名を「龍谷ICT教育賞応募」とすること。

<応募フォームの場合>

応募フォーム（<https://forms.gle/12nwKt1J89SbMVne6>）より提出することとする。

- ・自己応募、他薦ともに応募件数の制限は設けない。
- ・文章内に画像を挿入する必要がある場合など、応募フォームが利用できない場合はメールで提出すること。
- ・補足資料※の容量が大きい場合は、事務局と相談の上、別途提出することとする。
※補足資料は、授業の教材、動画（授業の様態を録画した動画を含む）、取組の概要を示す図表等、制約はありません。
ただし、動画については3分以内でお願いいたします。

<応募フォーム>



- ・Googleアカウントにログインする必要があります
- ・添付ファイルの最大数は10です
- ・文章内に画像を挿入することはできません

審査

全ての応募の中から、書面審査（必要に応じてヒアリングを実施）により、「龍谷ICT教育賞」を選出する。「龍谷ICT教育賞」の中から審査会において「龍谷ICT教育賞・学長賞」を選出する。

表彰

- ・表彰式をおこない表彰状を授与する。
- ・受賞を称える記念盾を授与する。
- ・学内広報誌、ウェブページなどで表彰結果を公表する。 ※授賞者数は若干名とする。

事務局

学修支援・教育開発センター（教学企画部） E-mail：dche@ad.ryukoku.ac.jp